

履修単位様式

科目名	英語表現Ⅱ	英語科目名	English (ExpressionⅡ)		
開講年度・学期	平成27年度・前期	対象学科・専攻・学年	4年 全学科		
授業形態	講義・演習	必修 or 選択	必修		
単位数	1単位	単位種類	履修単位 30h		
担当教員	山西敏博	居室 (もしくは所属)	一般科		
電話	内線 188	E-mail	yama0225@高専ドメイン		
授業の到達目標	授業達成目標との対応				
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準		
1. 文法事項・長文読解を通じて TOEIC も理解したことを示せること	⑥	E	(f) (g)		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法					
定期・中間試験、小テストの結果を、「到達目標」の設定水準に基づいて評価する					
評価方法					
定期試験 70%・授業中の活動 30%					
授業内容	授業内容に対する項目				
1. オリエンテーション	TOEIC の概略に対する理解				
2. Part1 対策 (Day1,2)	Part1 (写真による聴解理解)				
3. Part2 対策 (Day3, 4)	Part2 (Q&A の聴解理解)				
4. Part1&2 対策 (Day5,6)	Part2 (Q&A の聴解理解)				
3. Part5 対策 (Day7,8)	Part5 (単文読解理解)				
4. Part5 対策 (Day9,10)	Part5 (単文読解理解)				
5. Part5&3 対策 (Day11,12)	Part5 (単文読解理解)				
6. Part 3 対策 (Day13,14)	Part3 (短い会話文による聴解理解)				
7. Part3&4 対策 (Day15,16)	Part3 (短い会話文による聴解理解)				
8. Part4 対策 (Day17,18)	Part4 (説明文による聴解理解)				
9. 中間試験	前期の中間内容の復習				
10. Part 7 対策 (Day21,22)	Part7 (長文・説明文読解理解)				
11. Part7 対策 (Day23,24)	Part7 (長文・説明文読解理解)				
12. Part7&6 対策 (Day25,26)	Part7 (長文・説明文読解理解)				
13. Part 6 対策 (Day27,28)	Part6 (中文読解理解)				
14. TOEIC 全体総括	全体のまとめ				

15. 定期試験	全体単元への総合評価
キーワード	文法・Listening・Reading・Speaking・Speech
教科書	新 TOEIC テスト 書き込みドリル (桐原書店) 新 TOEIC TEST 出る順で学ぶボキャブラリー990(講談社)
参考書	トータル・イングリッシュ (大学教育出版) 英字新聞「日経ウィークリー活用法3」(TOEIC 対策必携書)(大学教育出版)
カリキュラム中の位置づけ	
前年度までの関連科目	英会話・英語 I A/B・II・Writing A/B・III・英語演習 I / II・ 英語表現 I・II
現学年の関連科目	応用英語2
次年度以降の関連科目	
連絡事項	
<p>予習：単語テスト集（全 20 問/回）・テキストは一読しておくこと 授業：Listening, 文法および本文の内容について学習をする。 復習：授業全般を復習し、内容の理解に努める 自学自習課題：ノートによる履修内容のまとめ （後日、機関別認証評価委員会からの要請による Evidence として提出） 適宜、参考書を用いて TOEIC 対策や Writing の勉強の仕方を伝える</p> <p>* 授業内容の順序については変更もありうる。</p>	
シラバス作成年 月日	平成 27 年 1 月 28 日